

TIAニュース

やあ!

ようこそとちぎへ！
栃木県国際交流員
わくわく☆多文化
タイを知ろう！
JICA 情報局
国際理解教育について学び合おう！

シュウギョク
周 鈺 さん(中国)



TIAは「やさしい日本語」の普及をすすめています。



▲センターの看板を掲げる当協会会長の福田知事(左)と美野輪理事長



▲(上) 相談員を激励する福田知事(中央)
(下) サポートセンターの事務所

—— とちぎ外国人相談サポートセンター オープン! ——

栃木県に暮らす外国人は4万人を超え、外国人材を受け入れる改正入管難民法の施行などにより、今後ますます外国人への支援が必要なことから、4月19日(金)、とちぎ国際交流センター内に「とちぎ外国人相談サポートセンター」が開設されました。開所式には当協会会長である福田知事が出席し、美野輪理事長とともにサポートセンター事務室入り口に看板を掲げた後、担当する相談員に「外国人に優しく、丁寧に対応し、頼られるセンターになるように」との激励がありました。

「とちぎ外国人相談サポートセンター」では、さまざまな手続き、仕事、体の不調、子どもの教育など、日本に滞在するうえで起こり得ることについて、電話や面談により相談に応じたり、情報提供を行います。これまで当協会が実施してきた外国人相談業務の対応言語を拡充する形となります。対応していない言語は、「やさしい日本語」や翻訳機を使用して対応しますので、安心してご相談いただけます。周囲の外国人にぜひお知らせください!

対応言語: 英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、ネパール語、タイ語、インドネシア語等
業務時間: 午前9時～午後4時(日曜、月曜、祝日お休み)
電話番号: 028-627-3399 *言語により対応日が異なりますので、まずはお電話ください。



とちぎ外国人相談サポートセンター スタッフ紹介

とちぎ国際交流センター内に4月に開設した「とちぎ外国人相談サポートセンター」で相談を担当する新しいスタッフをシリーズで紹介！それぞれのお国柄などもお伝えします♪



あさひま
朝妻 ヤティ
(インドネシア語担当)

はじめまして、ヤティです。宇都宮に来る前は横浜や仙台で暮らしていました。留学生として来日してから在日20年以上になります。

■日本とインドネシアの違い

日本に来て一番驚いたことは、街の雰囲気がインドネシアと全く違うところです。日本の街は静かで歩く人も少ないですが、インドネシアは若者が多く、大きな声であちこちでおしゃべりしていて、とてもにぎやかです。

■好きな言葉「Silaturahmi(シラトゥラミ)」

これは、家族や友人とのつながりを意味するインドネシア語です。インドネシアは人づきあいをとても大切に、おしゃべりも大好きなので、声をかければ喜ぶと思います。

■相談スタッフとしての抱負

環境の違いに戸惑ったり、問題を抱えるインドネシア人のお手伝いができるように、日本での自分の経験を生かして、わかりやすく伝えていきたいと思っています。



たさき
田崎 スイモン
(タイ語担当)

はじめまして、スイモンです。20年前に来日してからずっと宇都宮で暮らしています。タイ人を支援するボランティア活動も行っています。

■日本語の難しいところ

タイ人にとって、日本語は漢字と発音がとても難しいです。漢字を書くのは今でも大変です。また足(あし)と橋(はし)など、私たちにとっては同じように聞こえる音があるので混乱することがあります。

■友達との距離が近いタイ人

タイ人は一度会って話をすればすぐに親しくなります。友達になると遠慮なくつきあって、お互いの家を行き来したり、一緒に料理を作ったりします。

■相談スタッフとしての抱負

日本は安全で、秩序のある、きれいな国です。一方、タイ人には習慣が違って大変なこともたくさんあります。困っているタイ人にいろいろ教えてあげたいと思っています。

ようこそ とちぎへ！ WELCOME TO TOCHIGI！



しゅう ぎょく
周 鈺 さん
栃木県国際交流員

中国 浙江省 杭州市出身。
浙江省対外科学技術交流センターではプロジェクトマネージャーとして活躍。趣味は旅行、写真、食べること。

一周さん、はじめまして！中国ではどのようなお仕事をしていましたか？

北京の大学で日本語を学んだ後、上海にある電子機器開発関連の日系企業に就職し、取引先の対応を担当していました。その後、地元の浙江省に戻り、対外科学技術交流センターで、日本からの訪問団の受け入れの通訳や資料の翻訳などを担当していました。

一栃木県に来てみていかがですか？

栃木県で国際交流員を務めたことのある職場の先輩から、当時の楽しかった思い出をたくさん聞いていたので、ずっと憧れていました。私も国際交流員として栃木県に来てとてもうれしいです。また、私は旅行が大好きなので、県内の観光地に積極的にいきたいです。来日早々、大田原

屋台祭りに行って写真もたくさん撮ってきました。

一旅行先で、一番お気に入りの場所はどこですか？

中国の新疆ウイグル自治区です！雄大な自然とこの土地独特の文化に触れることもでき、絶対におすすめです！何度も足を運んだことがありますが、いつも素晴らしい景色と温かい人々に感動します。

また、新疆ウイグル自治区の料理の中で特においしいのが、羊肉料理です。浙江省ではあまり羊肉は食べないので、食事もしみの一つです。



▲旅行先の新疆ウイグル自治区で山羊と遊ぶ

一今後のお仕事について教えてください。

国際理解講座のために県内の学校を訪問することになっています。また、浙江省に関心のある県内の企業とつながりが持てるような協力ができればと考えています。観光分野においては、中国人に栃木県の良さを知ってもらえるようにアピールしたいと思っています。



「やさしい日本語」を紹介しました！

ラジオや研修会において、TIA 職員の田島亮子が「やさしい日本語」について紹介しました。

■FM栃木 Radio Berry 「Dual サブリ」

3月毎週金曜日(全5回) 夜9時から放送

番組内の「ココロのビタミン」というコーナーで、「やさしい日本語」について取り上げていただきました。打合せは、ディレクターの野田由里子氏とアナウンサーの須賀由美子氏とリラックスした雰囲気のなか行われ、本番も楽しくおしゃべりをしながら、外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」について紹介しました。

番組では、「やさしい日本語」が必要な背景、栃木県に暮らす外国人、「やさしい日本語」ミニレッスン、伝わる楽しさなど盛りだくさんの内容でお伝えしました。



▲須賀アナウンサー(右)と収録スタジオにて

■日光市国際交流協会研修会

3月9日(土) 日光市役所



▲研修会の様子

【対象】 日光市国際交流協会会員、一般
【主な内容】 「やさしい日本語」で日光を紹介、外国人へのイベント案内の書き方等

栃木県内市町国際交流協会 防災訓練「翻訳シミュレーション」

3月6日(水)～3月8日(金)

災害時の外国人支援の一環として、当協会及び県内の市町国際交流協会との連絡訓練も兼ねた災害情報の翻訳シミュレーションを行い、各協会の職員や協力者等58名が参加しました。

今回は、台風に伴う豪雨の影響で、茨城県内の河川が洪水したと想定し、交通やライフライン情報などを英語、中国語、ポルトガル語など12カ国語とやさしい日本語に翻訳しました。

昨年度の反省点を踏まえ、災害情報の文書のやりとりでは、PDFを添付して文字化けに対応し、PCやスマートフォンなど様々な形態で情報を受信するボランティアの皆さんに、スムーズに訓練に参加していただきました。

企業向け外国人材雇用等相談窓口オープン

外国人の雇用などに関して、弁護士や行政書士に相談できる窓口が、とちぎ国際交流センター内にオープンしました。この相談事業は、外国人材を活用する栃木県内の企業や事業者等を支援する目的で実施するものです。



ご希望の場合は、必ず事前にご予約をお願いします。相談内容により、弁護士または行政書士のどちらが適切かご案内します。個室での相談で、守秘義務を守ります。お気軽にお問い合わせください！

▲案内リーフレット

【対象】 外国人を雇用している、または雇用予定の県内企業や事業者等

【相談日】 毎月第3木曜(祝日の場合は第4木曜)

＜弁護士相談＞ 14:00～16:00

＜行政書士相談＞ 10:00～12:00

【相談料】 無料

【お問合せ】 T I A 028-621-0777

TIA オリジナル国際理解教材を作成！

■「世界の言葉でごあいさつ」

～いろいろな国のあいさつの言葉で

仲間をみつけよう！～

「いろいろな国のあいさつの言葉を知ること」、「栃木県内にはどの国・地域出身の外国人が多く住んでいるのか理解すること」を目的としたアクティビティです。

■「動画で紹介！青年海外協力隊の派遣国」

(ペルー&マーシャル)



▲マーシャルの紹介場面

元協力隊員が動画で紹介しています。

海外でボランティアを行う青年海外協力隊の現地における活動内容を始め、学校の様子、国旗、人々の生活、衣食住、地理、産業、工芸品・民芸品などについて、

※教材は TIA ホームページからダウンロードできます。

http://tia21.or.jp/international_understanding.html



今年4月から外国人材コーディネーターとして着任した堀江茂行です。私はタイの民間企業に20年間勤めて退職し、3月に帰国したばかりです。

タイに住む日本人は約73,000人(2018年末)です。タイは、日本企業の第3次投資ブームが経過しており、現在、海外で日本人が滞在する国の中でタイが4番目、都市別ではバンコクが2番目に多くなっています。ここに「外国人の誰もが働きやすく、暮らしやすい栃木づくりに取り組む」ヒントがあるような気がします。

私が移住した理由は、妻がタイ人であるからというより、



▲バンコク市内の渋滞状況

私の経験を求めてくれる企業があったから、それと何よりも花粉症から逃れたかったから、も大きな要因でした。

タイで働く日本人は、企業の進出で赴任されるケースが一般的ですが、帰国後も再びタイで仕事を希望したり、定年後にご夫婦で滞在する方々なども増えています。最近では、新卒者の就職先としてタイ企業で働く人もいます。

タイで働く日本人は、企業の進出で赴任されるケースが一般的ですが、帰国後も再びタイで仕事を希望したり、定年後にご夫婦で滞在する方々なども増えています。最近では、新卒者の就職先としてタイ企業で働く人もいます。

■日本人にとってタイはどこがいいの？

日本とタイの時差は2時間、飛行時間は約6時間です。物価を比較すると、自動車、家電製品、賃貸アパート、日

本食、光熱費などは、同等か少し高いです。気候は、年間を通して25℃以上で暑く、雨季は洪水の可能性が高くなります。また、都心の交通は渋滞が激しく、時間に正確な日本人には到着時間が読めず、いらだたしいところもあります。

その反面、高速道路料金やタクシー、電車などの交通手段の料金は安い。食事は何でもありますが、もちろんタイ料理は安い。おそらく、人件費やサービスに関する費用が安いからでしょう。また、車は左側通行で右ハンドルなので違和感がなく、カーナビの地図も便利なので運転は可能です。さらに、豊富な日本食レストランと日本語情報誌、また、日本食材も多く手に入りやすいので、自炊には便利です。インターネット、Wifiの環境も不自由なく、日本のテレビ番組も見ることができます。

■暮らしやすさのヒント

何よりも、タイ人が日本に興味を持ち、文化を学び、日本人の受け入れ態勢を作っている。外国人を必要としてくれている。ここがいいですね。



▲イベントで着物を着るタイ人

<TIA 人事異動>4月から理事長に美野輪 茂、外国人材コーディネーターに堀江茂行、スペイン語相談員に坂本ベアトリス、5月から参与に石塚勇人が着任しました。

JICA 情報局

国際理解教育について学び合おう！ 栃木県教員等ネットワーク勉強会 ～とちぎ国際交流センターで開催～

昨年度から定期開催している、栃木県教員等ネットワーク勉強会をご紹介します。この会は、主に栃木県出身・在住の青年海外協力隊OB・OGの学校教員、JICA 教師海外研修参加者を中心に、広く県内で国際理解教育を実施している方が、メンバー同士で学び合う場です（学校現場以外の方も参加しています）。



▲ワークショップで意見を出し合う

前半は、関心のある話題の共有や、授業実践につながるワークショップ（前回のテーマは「持続可能な開発目標SDGs」について知り、理解を深めるもの）を実施。後半は、各自の課題を持ち寄り情報交換をします。お茶を飲みながらゆったりとした気持ちで意見交換をしていると、新たなアイデアもわいてきます。ぜひ一度、参加してみませんか？

次回：8月3日（土）13:30～16:00

とちぎ国際交流センター

JICA 栃木デスクからのお知らせ

JICA 筑波施設訪問（学校、市民団体等）受付中！
ご質問、お問い合わせはお気軽に！

【JICA 栃木デスク】 Tel 028-621-0777

TIAに日本語学校の留学生が来訪しました

宇都宮市内にある「アティスインターナショナルアカデミー日本語学校」のベトナム、ネパール等の留学生21名が、3月13日（水）にTIAを訪問し、施設見学や職員へのインタビューを行いました。



▲TIA 職員と交流する留学生



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会(TIA)
住所 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777(代表) 028-627-3399(相談専用)
業務時間 8:30～17:15 休館日 日曜・月曜・祝祭日・年末年始
URL <http://tia21.or.jp> Email tia@tia21.or.jp